

フォークリフト操作ミスについて

毎年フォークリフト事故は2000件前後、死亡事故件数は30件前後で推移しているそうです。

弊社では幸い死亡事故は発生していませんが、

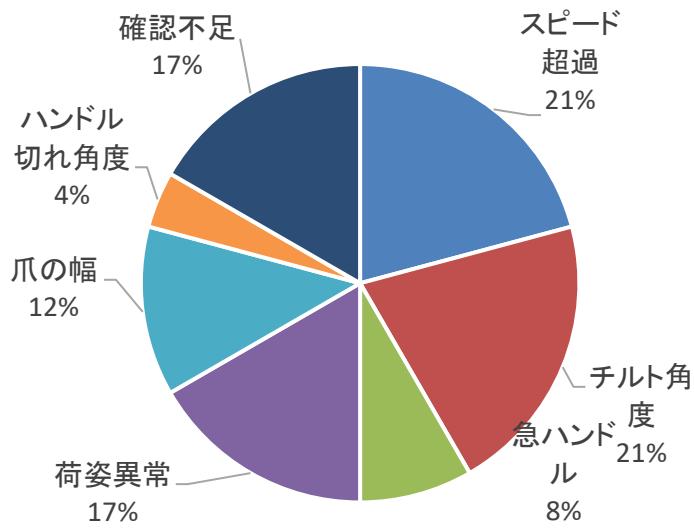
以下のような操作ミスが多く発生しています。

金属部で12件発生し、選別、再めつき、弁償など余分な工数が発生しています。

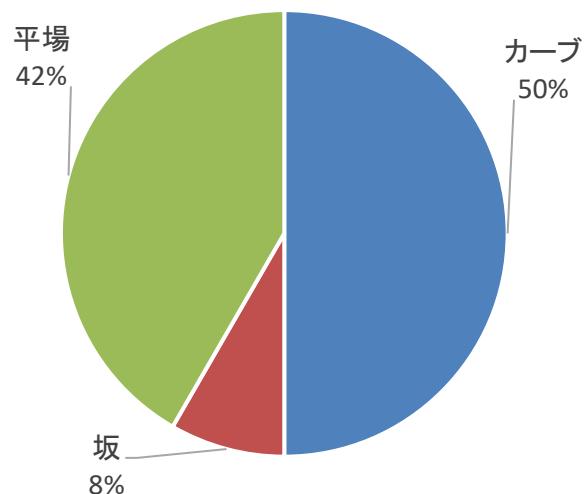
金属部 フォークリフト操作ミス 62期

No.	いつ	発生場所	推定原因
1	2022/5/10	A棟 外周路 カーブ	スピード過剰・チルト角度・箱の油で滑る(下敷きなし)
2	2022/5/10	完成品置き場のカーブ	急ハンドル・チルト角度・箱の油で滑る
3	2022/5/31	A棟出入りの坂	スピード過剰・チルト角度・箱の油で滑る
4	2022/6/1	素材置き場	急ハンドル・チルト角度・荷物の幅認識不足
5	2022/6/8	素材置き場	爪の幅の認識不足
6	2022/6/20	トラック荷下ろし場	ハンドル切れ角度認識不足・チルト角度
7	2022/6/29	完成品置き場	爪の幅が狭い・スピード過剰・チルト角度
8	2022/7/26	素材置き場	バックの時 後方確認不足
9	2022/8/9	素材吊り掛け場	爪の出し過ぎ
10	2022/8/9	素材吊り掛け場	上下でスピード超過 箱のバランス
11	2022/9/1	素材搬入口 カーブ	カーブでスピード超過 箱のバランス
12	2022/9/12	素材置き場	上のパレットを上げ切らないで下がったので下の製品を引っ掛けた

<要因>



<発生場所>



フォークリフト操作注意点

- ・車の感覚とは違います



- ・爪の長さ・感覚



- ・急発進 急停止 急ハンドル

